

東日本区理事通信



主 題 『為せば、成る』 “No challenge, No fruit.”

副 題 『ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう。』

“Ask not what Y's can do for you. Ask what you can do for Y's.”

強調月間 評価

2019.6.20 発行

理事メッセージ

東日本区理事 宮内 友弥（東京武蔵野多摩）



第 22 回東日本区大会も、無事成功裡に終えることができました。皆様のご協力に御礼申し上げます。本年度「為せば、成る」を理事主題に掲げ、邁進してきましたが、あつと言う間にこの理事通信も最終号を迎えました。1年間お読みいただきありがとうございました。本年度、次の基本方針、取り組むべき課題を掲げて推進してまいりました。

I. 基本方針

- (1) リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に。メンバーを支援して、目標達成に導く、奉仕型のリーダー（サーバントリーダーシップの実践）を目指す。ビジョンを示したうえで、コミュニケーションや信頼関係の構築を重視する。
- (2) キリストの愛の精神と YMCA サービスはワイズの拠り所、アイデンティティー。自分のアイデンティティーを確認する為に必要、決して信仰を強制するものではない。自分の自分であることの確認、自分が何に立っているのか、何を基盤にしているのか。
- (3) 理念と改革
上記を念頭に置いた上で、現代社会で生き残るためには過去にとらわれず、ニーズに即した斬新なアイデアを。

II. 取り組むべき課題

- (1)組織の在り方再検討
- (2)Extension
- (3)YMCA との関係強化（イコールパートナーとして）
- (4)国際・エリアへの関与（国際クラブであるという自覚、国際クラブの一員としての責任）
- (5)外部への広報活動
- (6)東日本区定款改訂の仕上げと対応

I 基本方針として 3 項目を挙げておりますが、(1)のリーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に（サーバントリーダーシップの実践）が、すべての活動の原点です。

次に II 取り組むべき課題として 6 項目を挙げております。

本年度の達成目標、行事等詳細については年次活動報告書で見ていただくこととし、ここでは取り組むべき課題として挙げた項目を、この 1 年で完遂できなかったことへの反省も込めて今後どうすべきかとの観点から、出来たこと、出来なかったこと、その背景を振り返り、更には今後取り組むべき最優先課題を挙げて次年度以降に備えたいと思います。

(1)達成目標について

(2)各種献金については、概ね順調に推移しました。ただし献金のトータル額は昨年より 35 万円少なくなっております。RBM へのアピール不足もありましたが、何と云っても会員数の減少の影響が反映された結果が出たものです。トロイカの一員として課題を次期に引き継いでいきます。

(3)献金ゼロクラブは、6 クラブと改善が見られました。

(4)IBC,DBC については、DBC トライアングル締結のみで、目標には届きませんでした。内外クラブとの交流の魅力を皆様今一度見直していただきたいと思います。なお 7 月の仙台エリア大会にて 4 クラブの IBC クワドラングル調印式を行われる予定です。

(5)新クラブ設立については、東京町田スマイリングクラブ (2019 年 2 月 24 日 チャーター)、横浜つるみクラブ (2019 年 3 月 17 日 設立総会、6 月 16 日 チャーター) の 2 クラブで目標には及ばなかったものの、設立時のメンバー 15 人以上という制約を緩和した国際憲法の改正、更にはポータルバズ採用により認証状発行の手続きが大幅に短縮され実質申請即日に受け取れることが、判明。今後年間に 3 クラブ、4 クラブの設立も夢ではなくなったと言えます。

(6)JEF については、お陰様で 54 万円と目標の 50 万円をクリア出来ています。

2.会員数の現状

2017 年 7 月 1 日		2018 年 1 月 1 日		2018 年 7 月 1 日		2019 年 1 月 1 日	
会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数
886	61	884	61	860	59	866	59
		▲2	±0	▲24	▲2	+6	±0

本年度は 860 名でスタート。直近期比マイナス 24 名です。

なお予算作成段階では、前期会員数 920 名でスタート、後期 980 名でスタートし最終的に 1,000 名を目標としました。5 月 15 日現在 43 名の新入会員があったものの 19 名の退会者 (内逝去された会員 7 名) があり、実質 24 名の純増に止まっています。この難問を克服するためには矢張り新クラブ設立が求められます。

3.今後取り組むべき最優先課題

何としても先に申し上げました組織のあり方の検討 (なかんずく法人化再検討) の推進と会員増強運動の推進を喫緊の取り組むべき最優先課題として取り組まねばなりません。

(1)法人化再検討の推進について

第 3 回文献組織検討委員会 (2019 年 1 月 30 日) で法人化の再検討のために小委員会を設置することを提案し、設置が認められました。当面は私を含め 7 名の委員で文献・組織検討委員会の中で小委員会として活動する。今後は、少し時間をいただいて法人化検討小委員会にて進め方を検討し、検討内容を逐次文献・組織委員会に報告する形で進めます。

(2)会員増強推進運動について

「Change!2022推進委員会」(特別委員会)が発足し、次年度からのスタートに先立ち全クラブ会長、メンバー全員にアンケートを実施しました。この推進運動の中で外部への広報活動として挙げた認知度の向上を踏むべく SNS を利用したワイズの宣伝活動も推進します。

本年度、理事としての役割を全うできたのは、皆様のお支えがあってこそであります。改めて心より感謝申し上げます。

この一年の貴重な経験を生かしてこれからもワイズの発展に微力ながら尽くしたいと思います。

皆様、一致協力して東日本区を盛り上げましょう。

以上

2018-2019 年度東日本区年次活動報告

東日本区理事 宮内 友弥（東京武蔵野多摩）

東日本区理事主題 『為せば、成る』

副題「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何ができるかを考えて実行しよう。」

I 基本方針

1. リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に。(サーバントリーダーシップの実践)
2. キリストの愛の精神と YMCA サービスはワイズの拠り所、アイデンティティー
3. 理念と改革 過去にとらわれずニーズに即した斬新なアイデアを。

II 取り組むべき課題

1. 組織の在り方検討
2. Extension
3. YMCA との関係強化 (イコールパートナーとして)
4. 国際・エリアへの関与
5. 外部への広報活動
6. 東日本区定款改定の仕上げと対応

III 達成目標

2018～2019 年度 東日本区達成目標

担当	事業	2018～2019 年度達成目標
地域奉仕	CS	1,250 円／人以上
	ASF	500 円／人以上
	FF	500 円／人以上
国際・交流	BF	2,000 円／人以上
	TOF	1,300 円／人以上
	EF	記念献金
	RBM	800 円／人以上
	YES	500 円／人以上
	IBC	3 クラブ締結 トライアングル・2 クラブ
	DBC	2 クラブ
会員増強	新クラブ設立 (E)	3 クラブ
	会員増強 (M)	80 名
JEF (東日本区ワイズ基金)		500,000 円

IV 会員数の現状

2017 年 7 月 1 日		2018 年 1 月 1 日		2018 年 7 月 1 日		2019 年 1 月 1 日	
会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数
886	61	884	61	860	59	866	59
		▲2	±0	▲24	▲2	+6	±0

V 本年度の主な行事等

1. 第一回東日本区役員会

2018年7月7日（土） 東京四谷の日本YMCA同盟会館会議室にて開催。

2. 臨時役員会

電子的方法による役員会（2018年7月27日～30日）を開催。

3. 第二回東日本区役員会

2018年11月10日（土）日本YMCA同盟 JRM 会議室にて開催。

4. 臨時代議員会

郵便による代議員会（2018年8月1日～20日）を行った結果、代議員72名の内54名が投票し定足数（48名）に達し、3議案すべて賛成多数で承認された。

5. ユースボランティア・リーダーズフォーラム

9/7～9/10 東京 YMCA 山中湖センター

参加者 32 名、その他カウンセラー6名、YMCA スタッフ 4 名、ワイズ 32 名 合計 74 名

6. 部大会の実施

8/25 北海道部大会 31 名、9/15 湘南・沖縄部大会 72 名、9/22 北東部大会 94 名、9/29 関東東部大会 78 名、10/13 東新部大会 65 名、10/20 あずさ部大会 102 名、12/1 富士山部大会 89 名

7. ネットの集い

10/6 郡山キリスト福音教会及び猪苗代湖周辺 41 名

8. YMCA ステップⅡ講義

10/19 在日本韓国 YMCA 受講者 10 名

9. 国際大会及びアジア太平洋議会

① 第 73 回国際大会

8/9～8/12 (日) 韓国麗水。参加者数は約 3,000 名。日本からの参加者は約 60 名。

② アジア太平洋地域議会

8/8 日開催。地域内の区理事 7 名が議決権者で、国際議会同様に決算・予算の審議・承認、各区理事、地域事業主任の報告、各種議案の審議が行われた。

③ 国際ユースコンボケーション

8/6～8/12 韓国麗水、東日本区より 6 名、西日本区より 4 名が参加。

④ RDE トレーニング (カンボジア・プノンペン) 2018.12.7-9 およびアジア太平洋地域 MYM (カンボジア・プノンペン) 2018.12.9-10

-MYM に先立ち 12.07-09RDET を開催。

-12.08 夜 Phnom Penh Club の Charter Night が行われた。メンバー 19 名。

-トピックス

(1)SDS (2017-2018) Distribution Plan (総額 USD5,000) を承認。

(2)APAY からの要請により APAY の Advanced Studies Program への支援金

(3)2020-2021 年度 AC は台湾が立候補。会場は高雄の予定。

(4)74th IC 2020.08.13-08.16 @ Odense, Denmark

10. 第三回東日本区役員会

2019 年 4 月 6 日 (土) ～4 月 7 日 (日) 日本 YMCA 同盟東山荘にて開催。

11. 第四回東日本区役員会

2019 年 5 月 31 日 (金) 国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催。

VI 今後取り組むべき最優先課題

法人化再検討の推進

会員増強推進運動を軌道に乗せる

VII 特記事項—新クラブ誕生

東京町田スマイルリングクラブ 2019 年 2 月 24 日 チャーター。

横浜つるみクラブ 2019 年 3 月 17 日 設立総会、6 月 16 日 チャーター。

第 4 回役員会報告

東日本区書記 板村 哲也

2019 年 5 月 31 日 (金)、2018-2019 年度第 4 回役員会が国立オリンピック記念青少年総合センター (センター棟 404 号室) にて開催されました。出席者は 26 名で、議決権保持者は 16 名中 15 名。区、部、委員会および専任委員会の今年度のこれまでの活動報告が行われ、次いで議案審議が行われました。

議案審議は予定の 5 議案全てが承認可決されました。①第 3 回役員会議事録 ②2018-2019 年度東日本区年次報告及び行政監査報告③YES 活動支援金支給制度見直し④郵便による臨時代議員会実施。

次回は新年度第 1 回の役員会で 2019 年 7 月 6 日 (土) に東京四谷の日本 YMCA 同盟会館にて開催予定です。

以上

2018-2019 年度 年次代議員会報告

東日本区書記 板村 哲也

2019年6月1日(土)、2018-2019年度年次代議員会
が国立オリンピック記念青少年総合センター(センタ
ー棟401号室)にて開催されました。代議員数73名、
定足数49名、出席代議員48名、委任状8名、計56
名で、定足数を満たし、年次代議員会が成立しました。
議長は、東日本区定款の規定により、伊藤幾夫直前部
長が務めました。以下の議案が審議され、すべて承認
されました。

①2018-2019年度東日本区年次報告および行政監査報告

②2018-2019年度東日本区会計中間決算および監査報告

③次年度の理事、次期理事、次々期理事および監事の
各候補者の指名

次期理事：山田敏明(十勝)

次年度の次期理事：板村哲也(東京武蔵野多摩)

次年度の次々期理事：大久保知宏(宇都宮)

次期監事：漆畑義彦(富士) 継続

辻剛(横浜つづき)

④第24回東日本区大会ホストクラブ

ホストクラブ：甲府21クラブ

⑤2019-2020年度東日本区理事方針

主題：「勇気ある変革、愛ある行動」

副題：「みんなで力を合わせて、1・2・3」

⑥2019-2020年度東日本区役員

⑦2019-2020年度東日本区予算

⑧郵便による臨時代議員会実施

議案：2018-2019年度東日本区会計決算・監査報告

以上

★横浜つるみワイズメンズクラブ一ついにチャーターナイト举行!
湘南・沖縄部 エクステンション委員会 委員長 辻 剛

つるみクラブの設立に関連したニュースにつきまして
は、これまで何回かこの理事通信に掲載させていただ
きましたが、今回のチャーターナイトのご報告が最後
となりました。

6月16日(日)16:00~18:30 鶴見中央地域ケアプラ
ザにて国際協会加盟認証状伝達式が関係各位のご協力
のもと挙行され、無事終了いたしました。出席者合計
92名、宮内理事による入会式、田中アジア太平洋地域
会長による認証状伝達式が執りおこなわれました。お
祝辞は、工藤誠一・横浜 YMCA 理事長、田口努・総主

事、伊丹一之・EMC 事業主任の皆様からいただきました。

第2部祝会は、栗本直前部長、山田次期理事からのお
祝辞の後、横浜中華街の有名レストラン「心龍」製の
豪華中華弁当をいただきながらしばし懇談。その後、
歌声広場の参加者が中心のクラブらしく、久保会長の
ギター、メンバーの方のエレクトーン演奏にあわせて
「翼をください」を全員で大合唱、最後は YMCA の歌
で大変いい雰囲気の中、お開きとなりました。

スポンサーが湘南・沖縄部、東日本区史上最少のメン
バー数、9名でのスタート、「小さく産んで 大きく育
てる」、YMCA との協働、キーパーソン久保会長の出
現、等々話題を提供したつるみクラブですが、今やチ
ャーターメンバー9名は入会式でお誓いしたように
“理想主義者であり、YMCA に尽くし、国際的な見識
を持ち、権利に勝った義務を強調し、誠心誠意働く者
ものたらんと” 欲し、ワイズダム発展のために取り組
む決意を新たにしております。なんとかここまでたど
り着けたことを全ての皆様に感謝申しあげるとともに、
今後大きく羽ばたけるように9羽の鶴に翼をあげてく
ださい。(完)



★YMCA 便り

担当主事 光永 尚生

6月は、東日本区大会、西日本区大会に全国の YMCA
から、連絡主事、担当主事が参加して、主事の会が開
催されます。この会では、東西のワイズメンズクラブ
と YMCA が関係するパートナーシップの現状を共有
し、課題を解決していくための意見交換などが行われ
ます。

6月14日~15日は、第162回全国 YMCA 総主事会議
が、6月15日~16日は、全国 YMCA が参加する、第
8回同盟協議会が御殿場市の YMCA 東山荘にて開催

されます。年に一度、全国 YMCA から、会長総主事、ユース代表の委員が参加され、YMCA の 1 年の歩みを確認し振り返りとこれからの YMCA 全国運動の推進に向けた会合となります。

この場では、ワイズメンズクラブ東西日本区理事、次期理事をお招きして、ご紹介、ご挨拶を担っていただく予定です。

7 月の仙台で開催されるアジア・太平洋エリア大会への各 YMCA からの参加と、9 月には、50 数年ぶりに同じく YMCA 東山荘で開催される、アジア太平洋 YMCA 大会の参加へのご案内も行われます。2019 年が全国 YMCA 運動とワイズメンズクラブの働きが、共に進められるように祈りつつ歩めれば幸いです。

★第 22 回東日本区大会

山口直樹

6 月 1 日～2 日の二日間、東京代々木の「国立オリンピック記念青少年総合センター」において第 22 回東日本区大会が開催された。「つなごう平和への道しるべ」をメインテーマに森重昭氏をお招きし、記念講演「もうひとつのヒロシマ、灯籠流し」を映画上映と共に講演をしていただいた。混とんとしてきた世界の情勢を考えると、「平和」について考えることができた大変貴重な時間であった。384 名の参加者と、多くのボランティアの支えの中、改めてワイズのつながりの深さと素晴らしさを感じることができ、ワイズに求められている使命を再認識できた 2 日間であったと思う。

★入会者 (2019 年 5 月 1 日～6 月 16 日)

大原 真之介さん	東京江東
中込 ひろみさん	宇都宮
久米 康子さん	横浜つるみ
駒井 恵美子さん	横浜つるみ
新改 悦子さん	横浜つるみ
中村 純子さん	横浜つるみ
松井 美津子さん	横浜つるみ
吉本 正子さん	横浜つるみ
渡邊 光枝さん	横浜つるみ
島田 徹さん	横浜つるみ



★募金・献金 (6 月 15 日まで) ありがとうございました。

・JEF 献金

金子功さん (横浜)	10,000 円
倉石昇さん (千葉)	70,000 円
高田一彦さん (千葉)	10,000 円
栗本治郎さん (熱海)	30,000 円
千葉クラブ	10,000 円
青木清子 (千葉)	10,000 円
辻剛さん (横浜つづき)	10,000 円
井上優子さん (もりおか)	10,000 円
東京北クラブ	10,000 円

・東日本大震災支援募金

関東東部	80,000 円
------	----------





★編集後記

2018-19 年度理事通信も最終号になります。バタバタとした中で作成してきました。多くのミスもあり、皆様にご迷惑をおかけしましたが、どうか最終号の発行までこぎつけました。温かい目で見てください感謝です。ありがとうございました。
アジア太平洋地域大会が目前に迫ってまいりました。東日本区の皆様のご協力で成功させましょう。(N.Y.)